

令和元年度全国少年消防クラブ交流大会の開催

地域防災室

令和元年7月31日（水）から8月2日（金）までの間、「令和元年度全国少年消防クラブ交流大会」が徳島県徳島市で開催され、22都道府県から53クラブ364名が参加しました。

消防庁では、平成24年度から、将来の地域防災の担い手育成を図るため、消防の実践的な活動を取り入れた訓練等を通じて他の地域の少年消防クラブ員と親交を深めるとともに、消防団等から災害の教訓や災害への備え等について学ぶことを目的として開催しています。

【少年消防クラブとは】 少年少女が防火及び防災について学習するための組織であり、日頃、防火パトロールや防火・防災に関する研究発表会の実施などの活動をしています。平成30年5月1日現在のクラブ数は4,647団体で、クラブ員は約41万人です。

【第1日目】 7月31日（水）

交流大会の1日目は、オリエンテーションと各クラブの自己紹介を行いました。また、地元徳島県の阿波踊り連「娯茶平」の方々に、阿波踊りの実演と踊り方についての御指導をいただき、参加者全員で阿波踊りを体験しました。

【第2日目】 8月1日（木）

2日目は、ヨーロッパ青少年消防オリンピックの競技種目を参考に、消防ホースの展張やロープの結索などの消防技術を取り入れた競技形式の合同訓練を行いました。

参加クラブの中には、地元の消防署や消防団の方から指導を受けて練習に励んできたクラブもあり、これまでの練習の成果が発揮できるよう一生懸命取り組んでいました。



-「合同訓練」の様子-

合同訓練に引き続いて、他のクラブ員とともに、マット代わりの気泡緩衝材を床に敷いた段ボールハウスを作り、避難所体験として実際に宿泊しました。

合同訓練の結果	
第1位	千葉県 浦安市少年消防団
第2位	宮城県 志津川中学校少年防災クラブ
第3位	神奈川県 大和市少年消防団
第4位	山口県 厚南地区少年消防クラブ
第5位	埼玉県 三郷市少年消防クラブ



-「避難所体験」の様子-

【第3日目】 8月2日（金）

最終日の3日目は、徳島県内の小・中学校による防災活動の報告とともに、徳島県内の消防団の皆さんから災害の教訓や日頃の活動などについて学び、それぞれの活動について理解を深めました。



-「消防団員との交流」の様子-

交流大会に参加したクラブ員の皆さんには、交流大会での体験を活かし、今後の活動に更に励んでいただき、家庭や学校あるいは地域で、学んだことを共有し防火・防災の輪を広げていくリーダーとして活躍されることを期待しています。

問合わせ先

消防庁国民保護・防災部 地域防災室 北川
TEL: 03-5253-7561